小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版H

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ

(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(3) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(4) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(5) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(6) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(8) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(9) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(12) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(13) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(14) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(15) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(17) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(19) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ

(20) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である